

お取引先企業様とともに安全で安心な職場づくりを目指すことを目的に、災害の未然防止に役立つ情報をお届けします。

◆ロールボックスパレットの転倒災害について

ロールボックスパレット（以下、「カゴ台車」といいます。）を折りたたんだ状態で運搬中、カゴ台車が転倒し、作業者が負傷する業務上災害が相次いで発生しました。折りたたんだ状態のカゴ台車は、重心が偏りやすく、キャスターの向きや路面状況の影響を受けやすいため、わずかな段差や方向転換でもバランスを崩し、転倒する危険があります。



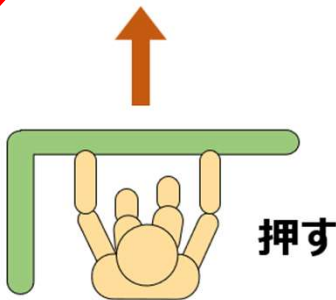
このような災害を防止するため、**カゴ台車を折りたたんだ状態で運搬することは、できる限り控えていただきますようお願いいたします。**しかし、作業の都合上、やむを得ず折りたたんだ状態で運搬しなければならない場合もあるかと思います。その際は、以下の事項について安全教育を実施した上で、作業を行っていただきますようお願いいたします。

運搬時の 注意事項

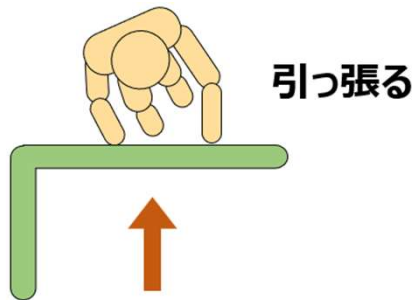
- キャスターのストッパーが確実に解除されていることを確認する。
- 進路上に障害物がないか、また路面状況に問題がないかを確認する。
- 周囲に他の作業者がいないことを確認する。
- 手を挟まない位置を持って操作する。
- 移動時は、進行方向およびカゴ台車の動きに十分注意する。



倒れやすい方向



押す

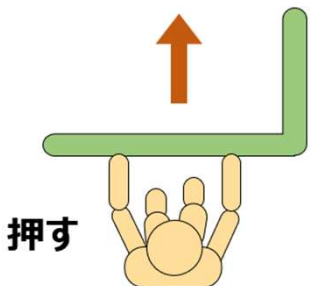


引っ張る

移動時の速度に加え、
進行方向側に支えになる短辺
がないため、倒れやすい。
また、急にストッパーが掛かると
さらに倒れやすくなる。

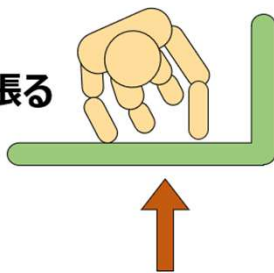


倒れにくい方向

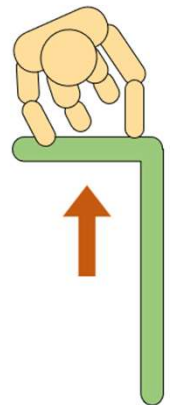


押す

引っ張る



押す



引っ張る

短辺が支えになるため倒れにくい

長辺が重いため倒れにくい

カゴ台車による転倒災害は、運搬方法や作業前の確認を徹底することで防止できる災害です。今一度、作業手順や安全教育の内容をご確認いただき、災害防止へのご協力をお願いいたします。